

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	芸術
科目基礎情報						
科目番号	0010		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	生物応用化学科		対象学年	1		
開設期	前期		週時間数	1		
教科書/教材	『高校生の美術 1 』（日本文教出版）、スケッチブック、色鉛筆、鉛筆、ボールペン					
担当教員	西垣 至剛					
到達目標						
1 方法の理解に基づき、表現行為を楽しむ。 2 対象を正確に観察し、効果的な表現を行う。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目 1		完成させた課題を期限までに提出できる。	一部未完成の課題を期限内に提出できる。	課題を期限までに提出できない。		
評価項目 2		授業での活動に積極的に取り組むことができる。	授業での活動におおむね積極的に取り組むことができる。	授業での活動に積極的に取り組むことができない。		
評価項目 3		表現の方法を理解し、じゅうぶんに実践することができる。	表現の方法を理解し、ある程度実践することができる。	表現の方法を理解して、じゅうぶんに実践することができない。		
学科の到達目標項目との関係						
D						
教育方法等						
概要		美的な表現方法を理解し、作品制作を通じて実践的に学ぶ。				
授業の進め方・方法		講義と演習を中心に授業を進める。事前・事後学習として、課題を課す。				
注意点						
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス……授業の方針、開講日、評価方法、課題、持ち物などを説明し、簡単な実技テストを行う。			
		2週	素描 1 ……対象を正確に観察することを学び、デッサンを行う。			
		3週	素描 2 ……対象を正確に観察することを学び、デッサンを行う。			
		4週	色彩 1 ……効果的な色彩表現を学ぶ。			
		5週	色彩 2 ……効果的な色彩表現を学ぶ。			
		6週	デザイン……視線の誘導を理解し、ポスター等を制作する。			
		7週	自己表現 1 ……学習内容を踏まえ、オリジナリティのある自己表現を楽しむ。			
		8週	自己表現 2 ……学習内容を踏まえ、オリジナリティのある自己表現を楽しむ。			
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
		課題・小テスト	授業態度・出席		合計	
総合評価割合		90	10		100	
配点		90	10		100	